

目標達成計画(総合)

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

	優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
管理者	1	2	地域の方を対象とした、オレンジカフェや認知症知っとこ～座などを開催し、地域の方との交流や啓発活動を行っているが、カフェでは常連の方の参加がほとんどで、知っと講座に関しては開催回数が少ない(昨年度1回)。	みやびで行っている活動を、地域の方に見ていただき、入居者の方との交流を通じて、認知症への理解を深めていただく機会をつくる。また、認知症当事者の方にもカフェに参加していただき、地域とのつながりを感じられる場を提供する。	・地域の民生委員やオレンジサポーターの方たちの協力を得て、認知症当事者の方や地域の方にオレンジカフェに参加していただけるようアプローチしていく。 ・年2回行っている防災訓練に地域の方にも参加していただけるよう民生委員の方を通してアプローチする。	12ヶ月
	2	11	職員から運営に関する意見や提案は挙がっているが、人員不足や業務量の多さにより、すべて実現できていない。	人員不足などの制約があっても、職員の声が運営改善に活かされる状態をつくる。	業務効率化(ICT導入や業務の見直し)によって小規模改善の実施の時間を確保 ○見守りセンサー導入で巡回時間を削減 ○記録ソフト導入で記録時間を短縮 ○リーダー会議にて業務の見直しを行う など → 浮いた時間を使い、すぐにできる改善から優先して反映する仕組みをつくる	12ヶ月
なごみ村	1	17	入浴を嫌がられる入居者や、2人介助が必要な入居者が増え、また人員不足もあり本人のペースに合わせて入浴する事が難しくなっている。	業務のスマート化。	時間を確保できるように、後の回せる事や簡略化できる業務等を洗い出していく。当日のスケジュールを出勤スタッフで話し合い組み立てて行く。	12ヶ月
	2	38	個々の趣味等を提供しているが、画一的になっている。	個々に合わせた、多種多様の趣味活動の機会をつくる。	趣味の内容等を多数提供し一緒にできる環境や時間を作れるようにする。また、1日の流れの中に組み込めるようにする。	12ヶ月
しあわせ村	1	20	本人からの聞き取りが難しく家族への聞き取りも面会時あまりできていない。	なじみの場所へ行く事ができる。	事前に聞き取り内容を決めて、面会決定後に担当を決めて、少し話をしていくようにする。	12ヶ月
	2	25	カンファレンスやミーティングで決めた事、その都度決めた事があいまいになっており、統一したケアができていない。	統一したケアができる。	決まり事ができていない時はヒヤリハットにあげて周知徹底行うようにする。	6ヶ月
ほのぼの村	1	49	人員不足の為にゆっくりと食事ができるような外出が出来ていない。	ドライブなどで工夫をして季節の物や花を見れるようにして行きたい。	月に3回は車に乗り外出行う。	3ヶ月
	2	25	状態の把握は出来ているが人員不足の為にグループホーム全体での行事ができていない。	フロアにて簡易的な季節の行事や書道や音楽などを実施したい。	フロア行事として季節の催しを実施する。	3ヶ月

目標達成計画(管理者)

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	地域の方を対象とした、オレンジカフェや認知症知っとこ～座などを開催し、地域の方との交流や啓発活動を行っているが、カフェでは常連の方の参加がほとんどで、知っと講座に関しては開催回数が少ない(昨年度1回)。	みやびで行っている活動を、地域の方に見ていただき、入居者の方との交流を通じて、認知症への理解を深めていただく機会をつくる。また、認知症当事者の方にもカフェに参加していただき、地域とのつながりを感じられる場を提供する。	・地域の民生委員やオレンジサポーターの方たちの協力を得て、認知症当事者の方や地域の方にオレンジカフェに参加していただけるようアプローチしていく。 ・年2回行っている防災訓練に地域の方にも参加していただけるよう民生委員の方を通してアプローチする。	12ヶ月
2	11	職員から運営に関する意見や提案は挙がっているが、人員不足や業務量の多さにより、すべて実現できていない。	人員不足などの制約があっても、職員の声が運営改善に活かされる状態をつくる。	業務効率化(ICT導入や業務の見直し)によって小規模改善の実施の時間を確保 ○見守りセンサー導入で巡回時間を削減 ○記録ソフト導入で記録時間を短縮 ○リーダー会議にて業務の見直しを行う など → 浮いた時間を使い、すぐにできる改善から優先して反映する仕組みをつくる	12ヶ月

目標達成計画(なごみ村)

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	17	入浴を嫌がられる入居者や、2人介助が必要な入居者が増え、また人員不足もあり本人のペースに合わせて入浴する事が難しくなっている。	業務のスマート化。	時間を確保できるように、後の回せる事や簡略化できる業務等を洗い出していく。当日のスケジュールを出勤スタッフで話し合い組み立てて行く。	12ヶ月
2	38	個々の趣味等を提供しているが、画一的になっている。	個々に合わせた、多種多様の趣味活動の機会をつくる。	趣味の内容等を多数提供し一緒にできる環境や時間を作れるようにする。また、1日の流れの中に組み込めるようにする。	12ヶ月

目標達成計画(しあわせ村)

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	20	本人からの聞き取りが難しく家族への聞き取りも面会時あまりできていない。	なじみの場所へ行く事ができる。	事前に聞き取り内容を決めて、面会決定後に担当を決めて、少し話をしていくようにする。	12ヶ月
2	25	カンファレンスやミーティングで決めた事、その都度決めた事があいまいになっており、統一したケアができていない。	統一したケアができる。	決まり事ができていない時はヒヤリハットにあげて周知徹底行うようにする。	6ヶ月

目標達成計画(ほのぼの村)

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	49	人員不足の為にゆっくりと食事ができるような外出が出来ていない。	ドライブなどで工夫をして季節の物や花を見れるようにして行きたい。	月に3回は車に乗り外出行う。	3ヶ月
2	25	状態の把握は出来ているが人員不足の為にグループホーム全体での行事ができていない。	フロアにて簡易的な季節の行事や書道や音楽などを実施したい。	フロア行事として季節の催しを実施する。	3ヶ月